オホーツク子どもの発達サポート教育研究会
第２１回研究大会
開催要項

１　趣　旨
・オホーツク管内の，支援の必要な子どもたちにかかわる人たちの連携を深める。
・配慮や支援を必要とする子どもたちへの理解と支援の手だてを学ぶ。

２　大会テーマ
『教室マルトリートメント～教室での不適切な指導が子ども達を傷つける～』

３ 主　催　　オホーツク子どもの発達サポート教育研究会

４ 後　援　　北海道教育庁オホーツク教育局 ・ 北見市教育委員会
北海道情緒障害教育研究会

５ 日　時　　２０２３年7月３１日（月）１２：３０～１６：４０（受付１２：００）

６ 会　場　　北見市民会館　１号室【LIVE配信会場】（オンラインとのハイブリッド開催）
所在地　北見市常盤町２丁目1-10

７　大会日程

12:00　12:30 12:40　　14:40　15:00　　16:30 16:40

受付	開会式	第　１　部 【講　演】 「教室マルトリートメント」 ２ 時 間	休憩 20 分	第　２　部 【事例検討会】 「教室マルトリートメントを防ぐためには」 １ 時 間30 分	閉会式

８　講　師
東京都杉並区立済美養護学校主任教諭　川上　康則　氏
※川上先生は諸事情により対面ではなく、<u>オンラインのLIVE配信での参加</u>となります。

９　内　容
（１）第１部【講演】　**『教室マルトリートメント』**
「教室マルトリートメント」という言葉は、講師である川上康則先生の造語です。教室内で行われる指導のうち、体罰やハラスメントのような違法行為として認識されたものではないけれども、日常的によく見かけがちで、子どもたちの心を知らず知らずのうちに傷つけているような「適切でない指導」のことを言います。発達障害・特別支援教育と少しずれているように思うかもしれませんが、決して関係がないわけではありません。教室の中で少なからず不適応な状態を示す発達障害のある子ども達は往々にして、このような教室マルトリートメントな指導を受けやすい状態にあるとも言えます。もちろん全ての子ども達が教室マルトリートメントな指導を受けないように、通常・特支関係なく教師はもちろん関係者全員注意を払わなければなりません。今回当研究会では４度目の登壇となります川上先生に教室マルトリートメントのことについて語っていただきます。

（２）第２部【事例検討会】　**『教室マルトリートメントを防ぐためには』**
第１部の講演を受け、第２部では「教室マルトリートメント」について、事例検討会を行う予定です。実際に教室マルトリートメントに陥りやすい状況を想定し、マルトリートメントを防ぐためにどのようにしなければならないか、参加者でグループを組んで検討を行います。講師の川上先生には第１部に引き続きご参加いただき、随時ご助言をいただきます。

10　実施方法
川上先生はオンライン参加となります。市民会館の会場のスクリーンに川上先生のLIVE配信の映像を映し講演をしていただきます。また、事例検討会にもオンラインではありますがLIVE参加していただきます。
オンライン参加の方も、ZOOMでLIVE配信を視聴し事例研に参加することができます。

11　参集範囲
会員及び教育・療育・福祉・学生・保育関係者，子どもの育ちや発達支援に関心のある方。

12 研究集録について
・大会開催後、講演録を載せた研究集録を発行します。
・発行時期は12月～翌年の1月にかけて。
・PDF化したものをGoogleドライブからダウンロードしていただきます。

13　参加費
全日参加１０００円　　ｵﾎｰﾂｸ発達ｻﾎﾟｰﾄ研会員　無料
※研究集録は１部５００円で頒布いたします。【ｵﾎｰﾂｸ発達サポート研会員は無料】
〇大会中止の場合は参加費の返金を行いますが､それ以外のキャンセルについては一切返金いたしかねますのでご注意ください。

14　参加申し込み
◎定員　LIVE配信会場（市民会館）７０名　オンライン（ZOOM）参加：１００名
〇参加申し込みはインターネットサイトの【LivePocket】を使用します。下記のURLもしくは右記のQRコードを使ってインターネットでお申し込みください。　**締切７月２５日（火）**

URL：https://t.livepocket.jp/e/xp4ua

〇参加費は【LivePocket】を使って申し込みと合わせて納入してください。納入はクレジットカードかコンビニ支払いで行います。
（コンビニ支払いは別途手数料がかかります。会場では集金しません）
※オンラインは一人につき一つの申し込みになっております。

15　お問い合わせ先
オホーツク子どもの発達サポート教育研究会　事務局：井理　聡昭（いり　としあき）
湧別町立ゆうべつ学園　〒099-6414　紋別郡湧別町２２３
TEL：01586-5-2410
Mail:hassapoken2012@gmail.com
※電話でのお申し込みはできません。

16　オンライン（ZOOM）参加について
・後日オンライン参加について、ミーティングID等と合わせてメールで連絡します。
・講演の資料についても当日までにメールで連絡いたします。（Googleドライブでダウンロードする形になります。）
・事例検討会については、ブレイクアウトセッションを使用し、ZOOM内でグループ検討します。

17　対面会場（北見市民会館）の参加について
・LIVE配信会場参加の方は当日QRコードチケットを持参してください。(スマホ表示か印刷)
・会場での消毒検温などは行いませんので、発熱・咳など体調不良の場合は参加をご遠慮ください。
・マスクの着用については各自でご判断ください。
・託児はありません。
・当日は気温が高いことが考えられます。会場を冷房する予定ですが，空調に関しては微調整ができませんので，各自で服装・体調管理をお願いいたします。(寒い場合もあります)
・当日の資料については、会場では配布しません。事前にPDFを配信しますので、各自でダウンロードし、印刷するなりしてご持参ください。
・当日会場では、川上康則先生の著書を割引販売する予定です。

【講師紹介】■川上康則氏　東京都杉並区立済美養護学校主任教諭

公認心理師、臨床発達心理士、特別支援教育士スーパーバイザー。NHK E テレ『ストレッチマン V』『ストレッチマン・ゴールド』番組委員。立教大学卒業、筑波大学大学院修了。肢体不自由、知的障害、自閉症、ADHD や LD などの障害のある子に対する教育実践を積むとともに、地域の学校現場や保護者などからの「ちょっと気になる子」への相談支援にも携わる。

【著書】・教室マルトリートメント（東洋館出版社）
・一人一人違う子どもたちに「伝わる」学級づくりを本気で考える（明治図書出版：共著）
・子どもの心の受け止め方（発達につまずきのある子を伸ばすヒント）（光村図書出版）
・通常の学級の特別支援教育 ライブ講義 発達につまずきがある子どもの輝かせ方（明治図書出版）
・発達の気になる子の体の動きしくみとトレーニング（発達障害を考える心をつなぐ）（ナツメ社）　他多数